



2021年9月30日

各 位

会 社 名 アステリア株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 平野洋一郎  
 (コード番号:3853 東証第一部)  
 問合せ先 常務執行役員コーポレート本部長 齊藤裕久  
 (TEL 03-5718-1655)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月30日開催の取締役会において、未定としておりました2022年3月期の連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 2022年3月期連結業績予想値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	2,900	1,000	1,000	850	51.61
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前年実績 (2021年3月期)	2,688	820	1,026	807	49.02

#### 2. 修正の理由

当社グループの事業は、「ソフトウェア事業セグメント」(ソフトウェア事業とデザイン事業で構成)、「投資事業セグメント」(投資事業で構成)の2つの事業セグメントで構成されています。2022年3月期の通期業績予想につきましては、(1)世界的な新型コロナウイルスによるソフトウェア事業セグメント(主にデザイン事業)への影響、および(2)子会社を通じた投資先企業の評価額の投資事業に与える影響を合理的に見通すことが困難であったことから非開示としておりました。本日、当初より開示している予定に則って、現時点における情報や予測等に基づき、当社グループの通期業績予想を公表いたします。

売上収益につきましては、欧米で展開しているデザイン事業が新型コロナウイルスの影響を受け続ける予想であるものの、「ASTERIA Warp」(アステリア ワープ)を主力製品とするソフトウェア事業が好調に推移していることから、前年実績比で増収となる見込みです。利益につきましては、ソフトウェア事業においては積極的なマーケティングや人材の拡充により費用増となるものの、投資事業における営業利益増が見込まれる結果、前年実績比で増益となる見込みです。

※ 上記の予想は、現時点における情報および合理的であると判断する一定の前提等に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上